

# 第60回

# 全国乳児院研修会 開催要綱

## 1 趣 旨

近年、児童虐待対応相談件数の増加への対応や、妊娠中から何らかのハイリスクを抱える特定妊婦への支援の必要等、子ども・子育てをめぐる課題は多様化しています。また、核家族化や地域住民同士の関係性の希薄化により、孤立する子育て家庭が多く存在し、社会として子育てを支えることが求められます。

そのようななか、乳児院には、子どもの養育のみならず、家庭支援・里親支援を行うための専門性を高めることが重要です。

さらに今、子どもが健やかに成長するための基礎である「愛着形成」を、どのように捉え保障していくかが問われています。乳児院が丁寧に行ってきた乳幼児期の愛着形成を理論化し理解したうえで、それを実践に活かさなければなりません。

本研修会では、「乳児院の研修体系」に基づき、乳児院職員に必要とされる専門的な養育の知識や技術等を学びます。そして、グループディスカッション等を通じた実践課題の共有と、乳児院職員としての専門性の向上を目的に開催します。

## 2 主 催

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国乳児福祉協議会

## 3 後 援 (予定)

厚生労働省、鳥取県、米子市、(社福)鳥取県社会福祉協議会

## 4 期 日

平成 **28** 年 **7** 月 **27** 日(水) ~ **29** 日(金)

## 5 会 場

### 米子全日空ホテル

〒683-0824 鳥取県米子市久米町 53-2  
TEL : 0859-36-1111 FAX : 0859-36-1115

## 6 参 加 費

**15,000** 円 (宿泊費・食費・交流会費は含みません)

## 7 参加対象者

乳児院施設長もしくは代行者、法人役員、乳児院職員、児童福祉施設職員、行政職員、社会福祉協議会職員、その他乳幼児養育・保育に関心のある方。

本研修会は、「改訂 乳児院の研修体系」(平成 27 年 3 月、全国乳児福祉協議会)のなかで、全国で行うべき研修として位置づけられている“乳児院の中級以上の職員(概ね 3 年目以上、またはそれに等しい業務経験と研修履歴のある職員)”を対象とした研修です。

本研修修了者には、「研修体系」に基づいたポイント(5ポイント)が付与され、「受講証明書」を発行いたします。

## 8 参加定員

**250** 人

## 9 日程・プログラム

### 7月27日(水)

日 程	プログラム	候補者
12:30 ~ 13:30	受 付	
13:30 ~ 13:55	開 会 式	
14:00 ~ 14:45	基 調 報 告	全国乳児福祉協議会 会長 平田ルリ子
14:45 ~ 15:00	休 憩	
15:00 ~ 16:30	基 調 講 演	《テーマ》「子どもの育ちにおける愛着とは」 【講 師】東京大学大学院 教授 遠藤 利彦 氏
16:30 ~ 17:30	ポスターセッション	
18:00 ~ 20:00	交 流 会	

### 7月28日(木)

日 程	プログラム	候補者
9:30 ~ 12:00	実 践 報 告 ・ 研 究 発 表	<b>【発表者】</b> ①第41回資生堂児童福祉海外研修報告 神奈川県・白百合ベビーホーム 心理職 横山 良子 氏 ②乳幼児入所中および退所後における 保護者による乳幼児虐待死のリスク分析 三重県・エスペランス四日市 臨床心理士 中富 尚弘 氏 ③事前訪問から事後訪問へ ～児童養護施設との相互理解へ～ 神奈川県児童福祉施設協議会心理士会 芝 太郎 氏 (しらかばベビーホーム) 金木 亜裕美 氏 (ドルカスベビーホーム)
12:00 ~ 13:30	休 憩	
13:30 ~ 17:30	分 科 会	<b>第1分科会《テーマ》乳幼児への緊急対応に必要な知識</b> ～基礎知識と食物アレルギーへの対応～ 【講 師】大阪乳児院 施設長 末廣 豊 氏 <b>第2分科会《テーマ》良好なチームによる養育力の向上</b> ～専門性を子どもの養育に活かすために～ 【講 師】乳児院積慶園 心理職 武田 由 氏 主任兼里親支援専門相談員 藪下 聡美 氏 <b>第3分科会《テーマ》里親とのパートナーシップによる</b> 子ども中心の里親委託の進め方 【講 師】福岡県立福岡学園 児童自立支援専門監 河尻 恵 氏 <b>第4分科会《テーマ》アセスメント力向上 ～質の高い養育にむけて～</b> 【講 師】子どもの虹情報研修センター 研修課長 中垣 真通 氏

### 7月29日(金)

日 程	プログラム	候補者
9:30 ~ 11:00	特 別 講 演	《テーマ》心の笑顔 ～心から笑顔になっていますか～ 【講 師】曹洞宗 泉龍寺 住職 三島 道秀 氏
11:05 ~ 11:15	閉 会 式	

## 10 分科会の内容

### 第1分科会

#### 「乳幼児への緊急対応に必要な知識～基礎知識と食物アレルギーへの対応～」

講師：末廣 豊 氏（大阪乳児院 院長）

対象は、栄養士をはじめ、看護師、保育士等の職員を想定しています。乳児院入所児の命を守るためには、急激な経過をたどる、乳幼児期の体調悪化等の原因や対応について基本的な知識をもち、的確で迅速な救命対応を行う必要があります。特に近年、食物アレルギーのある子どもは増加しており、より専門性の高い知識と対応が求められます。

本分科会では特に、乳幼児の緊急対応に必要な基礎知識とアレルギー児への対応を取り上げます。

### 第2分科会

#### 「良好なチームによる養育力の向上～専門性を子どもの養育に活かすために～」

講師：武田 由 氏（乳児院積慶園 心理職）、  
藪下 聡美 氏（乳児院積慶園 主任兼里親支援専門相談員）

チームの中で調整役を担う必要のある職員の情報交換や学びを目的とした分科会です。専門性の高い養育を行うために、ひとりの職員の関わりのみならず、さまざまな専門職で構成するチームが、良好に作用することが重要です。そのためには、子ども・家族の総合的な理解のほかに、職員同士の相互理解に努め、「職員－子ども」や「職員同士」の関係を調整することが必要な場面が多くあります。

本分科会では、講師による話題提供の後、乳児院で働く難しさと醍醐味を語り合いながら、参加者間での工夫の紹介や情報交換を行い、実践に即した気づきを得ることを目的とします。

### 第3分科会

#### 「里親とのパートナーシップによる子ども中心の里親委託の進め方」

講師：河尻 恵 氏（福岡県立福岡学園 児童自立支援専門監）

主に、里親支援専門相談員、家庭支援専門相談員など、里親委託に関わる職員を対象とします。近年、よりよい家庭養護の実現のために、里親委託や里親支援に積極的に関わる姿勢と機能が求められています。乳児院には、いかなる場面でも子どもを中心とし、最善の選択を支援する使命があります。

本分科会では、その使命を果たすために大切にすべき視点や理念を確認し、実践上の工夫や効果的な進め方について情報交換することを目的とします。

### 第4分科会

#### 「アセスメント力向上～質の高い養育にむけて～」

講師：中垣 真通 氏（子どもの虹情報研修センター 研修課長）

乳児院では、一時保護や入所時に十分なアセスメントの情報がないまま子どもを預かり、養育するケースが多くあります。そのため、乳児院職員には、子どもの健康状態や発達等の様子、成育歴等を適切にアセスメントし、それを養育につなげることが求められます。

本分科会では、乳児院における養育にとどまらず、退所し次の生活環境に移る際にも大きく関係するアセスメントの実施について、基礎から学ぶことを目的に、講義および演習を行います。

## 11 施設実践等紹介プログラムの実施について

### (1) 活動を紹介するポスターセッション

各施設における養育の実践や工夫、研究成果等を幅広く紹介しあうプログラムとして実施します。  
(テーマの指定はありません)

募集については、別途案内文書をご覧ください。

### (2) 広報誌・お便り紹介コーナー

各乳児院が発行している広報誌やお便りなどを全国で紹介・閲覧するコーナーを設けます。

募集については、別途案内文書をご覧ください。

## 12 参加・宿泊・食事・交流会等の申込みについて

### (1) 締切 平成 28 年 6 月 24 日 (金)

### (2) 申込書の送付先および参加費・宿泊費等送金先

名鉄観光サービス株式会社山陰営業所 (別添案内書参照)

### (3) 申込み後の変更・取り消しについて

変更・取消が必要な場合の手続きや条件は、【参加登録・宿泊・交流会等のご案内】の5ページにご案内しています。

## 13 申込書記入事項の取扱いについて

申込書に記入された個人情報、とりまとめ先(名鉄観光サービス(株)山陰営業所)が申込者との連絡の際に使用します。また、本会事務局に提供されます。

宿泊や交流会、昼食をお申し込みの場合は、宿泊機関等の提供するサービスの手配や受領のための手続きに利用するほか、利用するにあたって必要とされる範囲内で当該機関等に提供します。

本会では、申込書に記載された事項のうち、「都道府県名」「施設名・所属名」「参加者名」「役職」をもとに参加者名簿を作成し、当日資料として印刷します。参加者名簿は、参加者相互の情報交換・交流促進を図るための基礎的資料とすることが目的です。また、下記 14. の保険手続きのため、必要な情報を利用・提供します。

## 14 保険加入のご案内

### (1) 行事用保険

主催者が、参加者全員分の加入を申し込みます。そのため本研修会の申込書には、性別・年齢の記入欄がございますので、ご了解ください。この保険では、研修会参加中および往復途上のケガや賠償責任が補償されます。

### (2) 旅行傷害保険

(1)の補償をさらに厚くするための保険は、別添【参加登録・宿泊・交流会等のご案内】の4ページに案内しています。

## 問い合わせ先

〔研修会内容等〕 全国乳児福祉協議会事務局担当：秋元  
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル  
全国社会福祉協議会・児童福祉部  
TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509  
※手話通訳、要約筆記など、参加にあたりご要望があれば、  
ご相談ください。

くすのき くりす

〔参加・宿泊等〕 名鉄観光サービス株式会社山陰営業所 担当：楠、栗栖、鈴木  
〒690-0003 島根県松江市朝日町484番地16  
甲南アセットビル7階  
TEL 0852-60-7001 FAX 0852-60-7002  
※営業時間：月～金曜日 9:00～18:00  
定休日は土日・祝日となります。